

UNIT
1

時制(1) 現在形・進行形

攻略のコツ

英文法で最初に出てくる「時制」は、いきなり「近い未来には現在進行形が使えるが、確定した未来には現在形を使う」など無味乾燥なルールが出てくるので挫折しやすいです。時制攻略にはただルールを丸暗記するのではなく、しっかり「理解」することが大切です。といっても難しいことはありません。極限までシンプルに洗練した解説をしていきます。

1 「現在形」の基本

何が出る？

入試で「現在形」が問われるのは、「現在形を使う場面を理解しているか？」ということと、日常会話で頻出のWhat do you do? 「お仕事は何？」が多いです。

現在形の用法

- | | |
|----------|---|
| ① 習慣 | I <u>go</u> to school.
⇒「私は学校に行く」 |
| ② 不変の真理 | The sun <u>rises</u> in the east.
⇒「太陽は東からのぼる」 |
| ③ 確定した未来 | The train <u>arrives</u> at eight.
⇒「その電車は8時に着く」 |

ただ用法を羅列されても、よくわかりませんよね。実は現在形の本質はとてもシンプルなんです。

どう考える？

「現在形」は決して今この瞬間のことを表すのではなく、「現在・過去・未来のことを表す」と考えてください。The sun rises in the east. なら「太陽は(昨日も今日も明日も)東からのぼる」ということです。

★英語の核心

「現在形」=「現在・過去・未来形」と考える！

The train arrives at eight. も「その電車は(昨日も今日も明日も)8時に着く」ということです(これを文法書では「確定した未来」と呼んでいるだけです)。

+αは？

What do you do? 「お仕事は何ですか？」は、「あなたは(昨日も今日も明日も)何をしますか？」→「あなたのお仕事は何ですか？」ということなんです。

2 「現在形」の応用

何が出る？

「時・条件を表す副詞節の中では未来のことでも現在形(もしくは現在完了形)」というルールが出ます。苦手な人が多いので、じっくり解説していきます。

どう考える？

ポイント① 「時・条件を表す副詞節」を作るのは「従属接続詞」です。従属接続詞の一覧は接続詞(215ページ)にあります。ここでは特に狙われるものを挙げます。

(1) 「時」の従属接続詞

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> when 「～するとき」 | <input type="checkbox"/> while 「～する間」 |
| <input type="checkbox"/> before 「～する前に」 | <input type="checkbox"/> as soon as 「～するとすぐに」 |
| <input type="checkbox"/> by the time 「～するまでには」 | |

(2) 「条件」の従属接続詞

- | | |
|-------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> if 「もし～なら」 | <input type="checkbox"/> unless 「～しない限り」 |
|-------------------------------------|--|

「随筆」のポイントとして、「筆者の心情」とらえるということがある。ただし、「筆者の心情」が直接的に書かれるとは限らない。むしろ、直接的には書かれていない「心情」をどう読みとるかが重要である。そこで、「心情のフレームワーク」を覚えて

おくと同時に「表現技法」についても知っておくのが有効である。特に「隠喩法」^{メタファー}「換喩」^{メトニミー}「提喩」^{シメタドキ}「諷喩法」^{アレゴリー}「皮肉法」^{アイロニー}を理解していないと、正しい心情を読み取ることができないので、注意しよう。

本文解説

意味段落Ⅰ「子規の描いた画を思い出した」

- ①〈余は〉子規の描いた画をたった一枚持つている。②亡友の記念だと思って長い間それを袋の中に入れてしまつて置いた。③年数の経つにつれて、ある時は〈まるで袋の所在を忘れて打ち過ぎることも〉多かつた。④近頃ふと思ひ出して、〈ああして置いては、転宅の際などに何処へ散逸するかも知れないから、今のうちに表具屋へやつて懸物^{かけもの}にでも仕立てさせようという気が〉起こつた。⑤渋紙の袋を引き出して塵をはたいて中を検べると、〈画は〉元のまま湿っぽく四つ折りに畳んであつた。⑥画のほかに、〈無いと思つた子規の手紙も〉幾通^{いくつう}か出て来た。⑦〈余は〉その中から子規が余に宛てて寄こした最後のものと、それから年月の分からない短

読解ポイント

いものつとを選び出して、その中間に例の画を挟んで、三つを「まともに表装させた」。

意味段落Ⅱ「子規は淋しい画を描くのにも多大な手間をかけた」

- ②〈画は〉一輪ざしに挿した東菊^{とうきく}で、図柄^{ずがら}としては極めて単純なものである。③傍に「これは萎みかけた所と思ひたまえ。④ア下手いのは病気の所^せだと思ひたまえ。⑤嘘^{うそ}だと思ひたまえ。⑥彼
- ③ 壁にかけて眺めて見ると、いかにも淋しい感じがする。④ 色は花と茎と葉と硝子の瓶とを合わせてわずかに三色しか使つてない。⑤ 花は開いたのが一輪に蕾が二つだけである。⑥ 葉の数を勘定して見たら、すべてでやつと九枚あつた。⑦ それに周囲が白いのと、表装の絹地が寒い藍^{あゐ}なので、どう眺めても冷たい心持が襲つて来てならない。
- ④ 〈子規は〉この簡単な草花を描くために、非常な努力を惜しまなかつたように見える。⑤ わずか三茎の花に、少なくとも五六時間の時間をかけて、どこからどこまで丹念に塗り上げて

- いる。⑥ 〈これほどの骨折りは〉、ただに病中の根気仕事としてよほどの決心を要するのみならず、いかにも無雑作^{むざわざ}に俳句や歌を作り上げる彼の性情からいっても、明らかな矛盾^{むじやく}である。

「矛盾」を読む

「矛盾」という言葉がきたら、「Aであり、かつAでない」という「矛盾」のフレームワークを意識しながら読む。

←「子規が画を描く時」の「矛盾」をとらえよう。

『源氏物語』

出題 関西大学(文・経済・総合情報など)

〔設問は別冊の8ページ〕

解答

- 問1 e
- 問2 a
- 問3 d
- 問4 c
- 問5 e
- 問6 e
- 問7 b

問8 **せめてこの(句)宮だけでも身近に見申し上げたい(=拝見したい)**

イントロダクション

平安中期に成立した「物語」です。ちょうど一〇〇〇年頃に成立と覚えておくといよいです。作者は紫式部で、一条天皇の中宮彰子に仕えた女房です。全五十四帖で、最後の十帖は「宇治十帖」と言われています。物語文学史上、最高傑作とされており、入試頻出の作品です。光源氏を中心に、様々な恋愛や政治の権力争いなど、宮廷生活・貴族社会が描かれています。光源氏の誕生く青年期(巻名)「桐壺」・「夕顔」・「須磨」・「明石」など、光源氏の晩年(「柏木」・「夕霧」など)、宇治で薫大將と匂宮が浮舟という女性を奪い合う宇治十帖(「匂宮」・「浮舟」など)で構成されていて、仏教の宿世観「因果応報」(「人生は前世からの宿命で決まっております、前世の行いの善悪に応じて報いがあると考える。すべての現象は偶然ではなく、すべて原因があって、その

結果だという道理)が貫かれています。主な登場人物の人間関係は押さえておくべきで、休憩時間にも市販のマンガ本などを読むのもオススメです。

江戸中期の国学者である本居宣長が「源氏物語玉の小櫛」で、「源氏物語」を「もののあはれ」と説いていることも、文学史でよく問われます。

本文解説

1 断定・用 係・疑問
 2 使役・用
 3 格主格 過去・用
 4 格主格 過去・用
 5 意志・用 終念押し

「ついでに忍びがたきにや、花折らせて、急ぎ参らせ(たまふ)。(天納言)「いかがはせん。昔の恋しき御形見にはこの宮ばかり副・限定 係・強意 係・強調は。仏の隠れ(たまひ)けむ御なごりには、阿難が光放ちけんを、二たび出で(たまへ)るか」と疑ふさかしき聖格主格のありけるを。聞にまどふはるけ所に、聞こえをかさむか」とて、

心ありて風のにはほす園の梅にまづ驚格主格のとはすやあるべき打消 係・反語

と、紅の紙に若やぎ書きて、この君の懐紙にとりませ、押したためて出だしたて(たまふ)を、幼き心に、「い